



プロトンビンフラグメントF1+2 検査受託中止及び代替新規項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

標記検査につきましては、本年7月より試薬製造不良のため一時検査受託中止にしておりましたが、
試薬製造販売元より、試薬の原料である「ポリクローナル抗体」不良の原因解明・改良の目処が立たない
ため販売を中止するとの連絡がございました。

このため弊社と致しましても、検査受託を中止せざるを得なくなりましたのでご案内申し上げます。
なお、代替新規項目として同じ試薬製造販売元の「モノクローナル抗体」使用試薬での検査を開始させて
いただきますので、今後はこちらをご利用いただきますようお願い申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛け致しますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上
げます。

謹白

記

● 受託中止項目

- プロトンビンフラグメント F1+2 (依頼コードNo. 4484, 53714)

中止日 2006年8月31日(木)受付分まで

(2006年7月1日(土) 受付分より一時検査受託中止にしております。)

● 代替新規項目

- プロトンビンフラグメントF1+2/モノクローナル (依頼コードNo. 340)

受託開始日 2006年9月1日(金)受付分より

裏面に続きます

代替新規項目

《受託開始日 2006年9月1日(金) 受付分より》

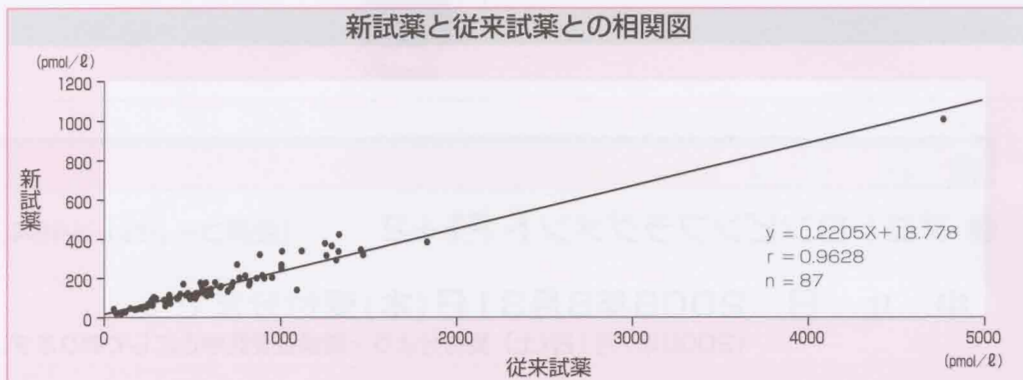
● プロトンビンフラグメントF1+2/モノクローナル (依頼コードNo.340)

従来試薬(ポリクローナル抗体使用)販売中止のため、同じ試薬製造販売元の「モノクローナル抗体」使用試薬による新規検査受託を開始させていただきます。

従来試薬とは、基準値・単位・報告桁等が変わりますので新たに項目コードを設定させていただきます。

受託要領

依頼コードNo.	340
検体必要量	血漿 0.5mℓ
採取容器	B-11 → S-1
検体の保存方法	凍結
測定方法	EIA法
基準値	69~229
単位	pmol/ℓ
報告桁数	整数
報告日数	2~4日
検査実施料/判断料	210点 精密測定/血液学的検査 134点



自社検討資料